

通信

NO. 79
2019年8月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

今月のスケッチ

大濠公園の夕日



第33回日洋展の巡回展福岡の初日、新装された福岡市美術館から、きれいな夕陽を見ることができました。

スタ コラ

そのとき、私は逃げた

柿本和人

社会人2年目かそこらの頃、私は逃げた。今回はそのお話。前職はプログラマだった。

あるプロジェクトの納期が間に合わなくなって、急遽、応援部隊として派遣されることになった。

しかし、2年目のペーパーに、先輩達が手こずった仕事の続きをうまくやれるわけもなく、大量の仕様書を渡されプログラム

を改修しろと言われて、私はパニックになった。

いま思えば、追加要員とは、「遅れてすみません。たくさん人材を投入して挽回します。今暫くお待ち下さい」というクライアントへの誠意のポーズだ（実際には、後日、外注のO氏がほぼ一人で全てを書き換え、プロジェクトを完了させた）。

応援部隊のリーダーはクールなイケメン主任だった。似たような場面を経験済みなのだろう、黙々とコードを書いている。部下への指示は特にない。とにかくやるしかない、ということなのか？

夜遅く、作業を中断し、ヘトヘトになってホテルに戻った。朝になったらまた、「なにか」をしなくてはならない。

私は落ち込んだ。日付はとっくに変わって、もう日曜日になっていた。

そのとき、柿本青年はひらめいた。

「日曜日は…休みの日だっ♪」

私は早々に荷物をまとめてホテルを後にし、社員寮のある広島にもどった。

そう、私は逃げたのだ。

「柿本がいない！」

「寮に電話しろ！」

現場は相当混乱し、心配して寮に何度も電話したらしい。そこに私は、いない。

その頃・・・私は駅ビルのお気に入りのお好み焼き屋で、そば肉玉を食べていた。

「やっば広島風は、うまいわ〜」
当たり前だが、後日こっぴどく叱られた。

私は「日曜日は当然、休みだと思っていました」と、シラを切った。

「勘違いなら…仕方ないな」という落とし所を期待して。まあ、そういうことになった。

若気の至り。

どうもすみませんでした。しかし、もう少しだけ言い訳してもいいですか？

もし、イケメン上司が「2年目のキミには難しい仕事かもしれないが、これには、お客様に誠意を見せるという意味もあるんだ。だから2日間だけ一緒にいてくれないか？」と、説明してくれていたら…！！？

ええと、これは責任転嫁！

WAKU WAKU列車

JR九州新幹線



ミッキーマウスのスクリーンデビュー90周年を記念して、JR九州は、新幹線での旅をわくわく列車5月より開始、8月から第2弾。夏休みの子どもたちが目を輝かせていた。

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。



映画大好きの山ちゃん、毎回、自分の言葉で執筆します。

「新聞記者」



監督：藤井道人
出演：シム・ウンギョン
松坂桃李
本田翼
岡山天音

東都新聞記者・吉岡(シム・ウンギョン)のもとに、大学新設計画に関する極秘情報が匿名FAXで届いた。

日本人の父と韓国人の母のもとアメリカで育ち、ある強い思いを秘めて日本の新聞社で働いている彼女は、真相を究明すべく取材をはじめます。

新聞記者と上層部の関係や、官僚機構の構造がリアルに描かれており、真実味がより増している。

観ながら昨年問題になった「森友学園や加計学園の疑惑」を思い浮かべる。

と同時に、過去に政界や経済界で起きた疑惑事件の裏で、官僚をはじめ大企業の重要ポストの役員が、ただの自殺としてかたづけられた事件が頭によみがえってきた。

“情報化の現社会に置いて、国民にとって本当に大事な事が知らされているのだろうか”

また、“長期に続いている現政権は国民に様々な問題の真実を、知らしているだろうか”一人でも多くの人達に観て貰いたい作品である。

くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

支援費請求の仕組み 障害者福祉施設で勉強会



福岡市東区の障がい者福祉施設Hで障がい者支援費の請求の仕組みについて勉強会を行いました。

これは、「自分たちの仕事と支援費の仕組みがよくわからない」との職員の声にこたえて、教育・学習委員会が計画したものです。

この日の講師は、支援費の請求を担当しているKさん。報告のレジメを準備して、わかりやすく説明しました。

参加者からは、「わかりやすい

説明だった」、「自分たちの支援内容と支援費の請求の関係がよくわかった」などの、感想が出されていました。

日洋会展へのお出かけ ありがとうございました



7月30日から福岡市美術館で開催された日洋会の巡回展に、多くの方にお出かけいただき、ありがとうございました。



編集後記

15日は終戦記念日。8月は平和を祈る月である。

8月6日の広島市の平和祈念式典、9日の長崎市の平和式典において、両市の市長は、平和宣言の中で、それぞれ、核兵器禁止条約への署名・批准を政府に求めた。

ところが、安倍首相は、いろいろ述べながら、その思いに答えることはなかった。

安倍首相の言は、“屁理屈というもの”だと思う。

Relationship & Partnership
ビジネス総研

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4-33-11-702

☎092-409-4177 FAX092-409-4170

Eメール kuma@b-souken.com

<http://www.b-souken.com>